

1月27日の「いきいき活動」 おしゃべりカフェでは
出前講座として、矢板市生活環境課の星宮様を迎え「知っておきたい防災の知識」
についてお話をさせていただきました。



講師の星宮 様です。



真剣に話を聞く参加者の方々です。

災害が発生した時は、隣り近所の相互助け合いが
必要で常日頃からのお付き合いが大切です。

台風・豪雨時の「避難情報のポイント」について
避難とは難を避けること、つまり安全を確保する事です。
市区町村から出される避難情報(警戒レベル)を確認します。
警戒レベル3・・・高齢者などは避難
警戒レベル4・・・全員避難するタイミング
警戒レベル5・・・既に災害が発生
避難出来ていない場合は、自宅ですら安全な部屋に移動したり、近くに安全な建物が
あればそこに移動します。

自然災害は突然やってきます。
その時、いかに災害を少なくするかが減災です。
防災マップ(ハザードマップ)で今住んでいる所の状況
確認しましょう。・・・風が強いのか、水害が発生する恐れは?
地震に対して等
特に地震にたいして、家具の固定や配置を変え安全空間の
確保が必要です。・・・地震はいつ来るかわかりません。

もう一度見直して!!

この雨、大丈夫？ 迫る災害を一目で確認！「キキクル(危険度分布)」

スマホで「キキクル」で検索



大雨や洪水による災害の危険が、どこで、どのレベルで
迫っているかを、地図上で視覚的に知ることができる情報で、
気象庁のホームページで公開されています。

日頃から検索し操作に慣れる事も大事ですよ。

津波への備え???

矢板には関係ないよな、と思った人もいたのでは
でも、海へ釣りに行く人はいませんか？ なるほどこういった人は津波に対する意識も大切ですね。
津波は第1波より第2波、第3波の方が高くなることもあります。
特に潮が大きく引いた時は最大限の注意が必要です。



この様に観光や遊びに行った所ではどの様な災害が発生するのかを把握しているといざと言う時、
適切に対応できるのはないでしょうか。

又、高速道路では交通事故などで3時間、4時間Stopする事は当たり前。この様な時のために
携帯トイレや水、食料なども準備して出かける事も必要ですね。

もう一度、災害に対する身の回りを見直してみましよう。